

## 第6回東京都北区新庁舎建設基本計画専門家会議 概要

- 日時 令和2年10月21日(水) 18:00~20:00
- 場所 テレビ会議
- 次第
  - 1 開会
  - 2 議事
    - (1) 防災拠点機能の整理について
    - (2) 防災拠点機能等の配置イメージについて
    - (3) 防災拠点機能の方針について
  - 3 その他
  - 4 閉会

### ●会議概要

#### 1 開会

#### 2 議事

##### (1) 防災拠点機能の整理について

- 事務局から、新庁舎に求められる防災拠点機能が何か、検討作業の進捗について説明があった。
- 委員意見等
  - ・ 少しだけの浸水でも、街は完全に麻痺してしまう。また、その水は、感染症の問題がある危ないものである。
  - ・ 新庁舎は防災拠点になる。高台の色々な施設との繋がりが上手く、強くないと、少し浸水しただけでも活動が非常に難しくなってしまう。

##### (2) 防災拠点機能等の配置イメージについて

- 事務局から、(1)を踏まえて、防災拠点機能等の配置イメージの可能性について説明があった。
- 委員意見等
  - ・ 免震には、コスト、合理性とメンテナビリティ、インフラ系の接続配置が相互に関連している。
  - ・ ボランティアの活動拠点が見える化されているというのは大事なポイント。平常時から、区民に開かれたかたちで訓練や情報提供されていくような空間の使い方も考えることができる。
  - ・ 災害は行政だけで対応できるものではない。関係する機関・団体とどういう風に連携するか。部屋を配置すればいいという訳ではない。
  - ・ 東日本大震災の被災地では、庁舎の設計は驚く程大胆なもの。同じように、北区も大規模水害が起こることを前提として取り組まなければならない。

##### (3) 防災拠点機能の方針について

- 事務局から、防災拠点機能の方針の検討作業の進捗について説明があった。
- 委員意見等
  - ・ 同じ北区内でも、高台と低地でリスク評価が違ふ。低地が危ないときは高台が助け、高台が危ないときは低地が助けるということができるはず。まちづくりと北区らしさが一緒になった、個性を盛り込んでもらいたい。
  - ・ 区民ワークショップで、非常に重要なことが出てきている。これを大事にしてもらいたい。
  - ・ 高台に現庁舎があるのに、低地に新庁舎を建てる。だからこそ、万全の備えで移転するという考え方と対策が必要。
  - ・ SDGs等、上下に位置づけられる計画等を意識してもらいたい。
  - ・ 警察、消防、自衛隊等との連携による速やかな受援体制をどうするのかという論点と、市民もしくは支援団体との協働という論点を、それぞれ検討してもらいたい。

### 3 その他

#### (1) 次回会議日程について

- 次回会議日程 令和3年2月頃（詳細は後日調整）

### 4 閉会